

授業科目名	プレ・インターンシップ		開講時期	授業方法	必修選択	単位数	標準履修年次
			通年	実習	選択	2	1・2年
担当教員	石崎龍二・中村晋介・森脇史・松岡佐智 他						
授業の概要	医療・福祉施設、企業、教育機関、自治体、NPOなどでの就業体験を通して、働くことの意義について理解を深める。就業体験を通して、多様な価値観を持った社会人と出会い、コミュニケーションの重要性に気づき、自己理解や他者理解を深める。 マイキャリアポケット(社会貢献活動記録帳)を活用した事前・事後学習を行い、体験の振り返りを行うことで、学生自身がさらなる成長を目指した学習計画の立案に取り組む。						
学生の到達目標							
知識・理解	DP1: 教養・健康に関する知識						
	DP2: 専門・隣接領域の知識						
思考・判断・表現	DP3: 論理的思考・判断力	コミュニケーションの重要性に気づき、その向上にむけての自己の課題を把握できる。 キャリア形成における自己の課題に気づき、今後の学習計画を立てることができる。					
	DP4: 表現力	就業体験を通して働くことの意義について理解し、説明することができる。					
関心・意欲・態度	DP5: 挑戦力	保健・福祉の増進に寄与するために主体的・意欲的に活動することができる。					
	DP6: 社会貢献力						
技能	DP7: コミュニケーション力						
	DP8: 情報リテラシー						
	DP9: 健康スキル						
	DP10: 専門分野のスキル						
授業計画(授業内容/方法/事前・事後学習等)							
<p>1) 事前学習(外部講師による講義と個別指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マナーやコミュニケーションの重要性について学ぶ。 ・就業体験先の情報をリサーチする方法を学ぶ。 ・就業体験計画書の作成方法について学び、実際に作成する。 <p>2) 体験期間及び体験先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験期間 長期休業期間中の10日間を原則とする。 ・体験先 医療・福祉施設、企業、教育機関、自治体、NPO等から希望に応じて体験先を選択する。(体験先は複数可) <p>3) 事後学習(個別指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験記録をまとめ、就業力を構成する8つの力について自己評価を行う。 ・体験で気づいた自己の課題に対して、今後の学習計画を立てる。 ・体験報告会を行う。 							
成績評価方法および成績評価基準(到達目標との関連: ◎強く関連 ○関連)							
成績評価方法	到達目標	知識・理解	思考・判断・表現	関心・意欲・態度	技能	評価割合(%)	
事前学習の参加度				○		25	
体験の参加状況及び体験先からの評価			○	○		50	
事後学習の成果(体験記録、自己評価、今後の学習計画、体験報告会)			◎	○		25	
補足事項							
テキスト・参考文献等	必要な資料等は、その都度配付する。						
履修条件	プレ・インターンシップに参加することにより、「必修科目、選択必修科目、その他卒業、資格・免許取得に関わる科目」の授業や実習、試験が受けられない場合、その補講や追実習、追試験は実施されないので注意すること。						
学習相談・助言体制	担当教員等が、随時面接をして相談を受け助言する。						